



Public Relations of Kimobetsu

特集

地域活性化起業人の「これまで」「これから」



地域活性化起業人の「これまで」「これから」

今月号は、令和3年4月より総務省の「地域活性化起業人制度」を活用し、本町の魅力や価値向上等に向けて活躍されているジャパンケーブルキャスト(株)の田村さんと(株)JTBの桜木さんに、これまでの活動を振り返りながら、今後の目標などをインタビュー形式でお聞きしました。

(写真は、保育所公式LINE利用について保護者の方に説明している様子です)

町イメージ
キャラクター
ウサパラくん



『これまで』『これから』

本町で活躍中の地域活性化起業人の
お二人に、これまでの活動の振り返りや
今後の目標などをインタビュー形式で
お聞きしました。



情報発信担当

たむら さとこ
田村 怜子 さん

【派遣元企業】

ジャパンケーブルキャスト(株)

観光振興担当

さくらぎ ひであき
桜木 英明 さん

【派遣元企業】

(株)JTB

「地域活性化起業人」というと一般の方にはイメージが付きにくいと思いますが、それぞれの活動内容を簡単に紹介させていただきます。

田村 私は、町の知名度アップと関係人口増加につながるような情報発信を中心に活動しています。

これまでも広報誌でたびたび取り上げていただきましたが、町内イベントなどを新聞社やテレビ局にプレスリリース配信したり、道内のテレビ局と協働して喜茂別町の防災・地域情報のテレビ配信ができるよう実証試験をしたり、LINE公式アカウントを利用した保育所の緊急連絡手段のデジタル化、Twitterの開設・運営など、町内外の方に必要な情報が必要な時に届けられるような細やかな情報発信を心掛けています。

桜木 関係人口増加という点では田村さんと共通しますが、私はそのことに加えて、観光振興と地方創生促進がミッションとしてあります。

喜茂別町はこの国道が交差する立地の良さはありますが、そこを十分に活かしていませんので、通過型ではなく目的をもって喜茂別町を訪れる人を増やす仕掛けを考え、実現できるものを探しています。

それぞれの分野で新しい試みをされているんですね。新しいものを生み出すには、いろいろな苦労があると思いますが、その点をお聞かせください。

田村 保育所のLINE公式アカウントを始め

る際は、保護者の皆さまや保育所の先生方が安心して利用できるよう、個人情報保護に配慮した喜茂別保育所オリジナルの運用ルールの策定に苦労しました。費用をかけずに実施するという制約がある中、先生方に多くのアドバイスをいただきながらテストを繰り返しました。

LINEは希望者のみに利用いただく運用ですが、全園児の保護者の方が登録をしてくださいました。これまで、緊急時の連絡は個別に電話をしていたのですが、LINEという手段が増えたことで、先生方や保護者の方の負担を減らすことができました。

桜木 昨年実施した野菜収穫体験では、体験を受け入れてくださる農家さんを探すのにも苦労しました。結果的にはチグリスの加藤さんにご紹介いただき、伏見青果の前田さんへつないでいただきました。それからは一人で考え過ぎることなく、積極的に町内のいろいろな人たちに相談できるようになりました。

苦労もあつたけど、それ以上に得られるものが大きかったようですね。では、新しい人と新しい事業を始めるという点で何か心掛けていることはありますか。

田村 よかれと思って企画したことでも、相手方の負担になってしまつては意味がありません。しっかりとコミュニケーションを図り、現状の課題や困りごとの背景、事業化後の不安な点などをお聞きし、意見を取り入れながら進めることを意識しました。

桜木 私は二つのことを特に意識しています。一つは、外部目線に偏った企画ではなく、町民の皆さんに喜んでいただける内容であること。二つ目はこの先も長く続けられる仕組みであること。私が町を離れた後も事業が継続されるよう、ノウハウと人脈の共有を強く意識して取り組んでいます。

関わりのある方との意思疎通はとても大事ですよ。最後に、今後の展望や目標をお聞かせください。

田村 私は任期を終えて喜茂別町を離れることになりましたが、今後も喜茂別町との縁は続きます。弊社が提供しているIP電話とスマホアプリを活用して、喜茂別町の皆さまの地域生活のお役に立てるよう取り組みたいです。

桜木 私はもう一年、任期延長となり、活動させていただけることになりました。そこで、まず前回好評だった野菜収穫体験の受け入れ人数を今年は二倍にして実施予定です。そのため、ご協力いただける農家さんも増える見込みです。

そしてもう一つ、これまで町を挙げて町民の皆さんが育んできた剣道を活かしたインバウンド(外国人観光客)との交流を計画しています。具体的には、単なるスポーツ体験ではなく、喜茂別町の剣道の歴史から武道の精神に至るまで、外国人の皆さんに理解を深めていただく内容にするつもりです。そして、この国際

交流を通じて、日々稽古に励む子どもたちが剣道の国際的な評価を肌で感じる機会になればと考えています。

その他にも沢山のアイデアがありますが、ひとつひとつ着実に取り組んでいきます。

田村さんは、三月末で二年の任期を終えますが、町民の皆さまに一言お願いします。

田村 一年間、町内の皆さまには公私に渡り大変お世話になりました。業務外でも、ちびっこ縁日のブース担当や、ごみ拾いなど、地域のイベントや活動の場でも温かく受け入れていただきました。

一人暮らしの食生活を気にかけていただくことも多く、自宅のドアノブに野菜が入った袋を差し入れていただいたことが、幾度もありました。喜茂別の旬の野菜の美味しさに感謝するとともに、皆さんの温かい心遣いに感謝することばかりです。二年間ですっかり舌も肥えました(笑)。

喜茂別の皆さまが、これからも健やかでいられますよう、心から願っております。二年間本当にありがとうございました。

お二人とも貴重なお話ありがとうございました。田村さんは、任期を終えますが、これからは外の立場から本町との関わりがありますし、桜木さんは引き続き本町を拠点に活動されるということで、よろしく願います。

感謝のお声をいただきました

おくま 小熊 香さん
かおる

これまで保護者の方へ緊急時の連絡をする際、1人1人に電話連絡していたため時間がかかっていましたが、公式LINEアカウントを設定していただき、即時連絡ができるようになったので効率が良くなりましたし、保護者の方にとってもタイムリーな情報が得られるのでとても助かっています。保護者の方からも「大切なお知らせがすぐに確認できるのでありがたいです。」などとお声をいただいています。

今後も機能が充実し、活用できる機会がどんどん増えてくると思います。田村さん、教えていただきありがとうございました。

まえだ まさあき
伏見青果 前田 昌明さん

昨年の収穫体験では桜木さんにお世話になりました。桜木さんはイベント前日まで毎日農場に来て、畑の状態を確認したり、受付の準備をしたりと一生懸命頑張っていました。そこまでしなくてもいいんじゃないの?と思うほどでしたが、そうした入念な準備が体験に来られた方の満足につながったように思います。

桜木さんは、その土地の良さを見つけたり、人と人をつなげるのが上手な人ですから、これからの活動にも期待しています。任期1年延長と言わず、この先もずっと喜茂別に留まって、喜茂別に骨を埋めて欲しいですね(笑)。

お問い合わせ先 まちづくり振興課まちづくり振興係 TEL:33-2211



2/3

保育所節分の集い

喜茂別町保育所にて、節分の集いが行われました。園児達が元気よく「鬼のパンツ」を歌っていると、突然大きな太鼓の音と共に赤鬼と青鬼がやってきました。鬼が近づくと怖くて泣いてしまう園児もいましたが、「鬼は外!」と言いながら豆やボールを投げて勇敢に鬼に立ち向かいました。最後には、鬼は子ども達の頑張り根負けして降参、見事鬼退治に成功しました。



2/7

喜茂別中学校 新入生体験入学



新年度入学予定の小学6年生が体験入学で喜茂別中学校を訪れました。子ども達はちょっぴり緊張した面持ちで先輩達の授業を見学しました。また、中学校

についての説明会では、教科ごとに先生が違うことや、部活動、生徒会活動などについて説明を受け、小学校との違いに「ワクワクする」「楽しみ」と、新生活への期待に胸を膨らませていました。

2/7
~10

中体連中学校 クロスカントリー全国大会



2月7日(火)から10日(金)まで長野県野沢温泉村で行われた第60回全国中学校スキー大会クロスカントリー競技に喜茂別中学校3年の今関^{いませき}風子さんと2年工藤^{くどうしんすけ}信介さんが出場しました。両名はクラシカル、フリーに出場し、リレーでは北海道代表として出場し、女子は4位、男子は3位の好成績を収めました。

2/8

和太鼓教室

喜茂別和太鼓クラブ主催による、和太鼓教室が喜茂別中学校3年生を対象に開催

されました。当日は代表の笠巻^{かさまき}さんより、和太鼓の基本的な打ち方を教わりました。最初は、リズムを周り合わせたり、良い音を鳴らすのに苦戦しましたが、徐々にコツを掴み、最後には息の合った力強い音を出すことができました。



2/10

鈴川小学校 校内スキー大会



鈴川小学校にて校内スキー大会、雪上運動会が開催されました。学校裏山ではアルペンスキーの大回転が、グラウンドではクロスカントリーレースがそれぞれ行われ、「頑張れ、頑張れ」という保護者からの声援を受け、子ども達はベストを尽くしました。また、雪上運動会の目玉種目「スノーフラッグ」では、ふかふかの雪を舞い上げながら意気盛んに旗目がけて飛び込む子ども達の姿も見られ、大会一番の盛り上がりを見せました。

2/12

シーニックナイト2023 in きもべつ

郷の駅ホッときもべつ向い特設会場でシーニックナイト2023inきもべつが開催されました。

町内外からの参加者がバケツとシャベルを使ってスノーキャンドルを製作し、点灯しました。キャンドルのあたたかな灯りに照らされた会場内では、来場者が「キレイだね」と言いながら幻想的な雰囲気を楽しんでいました。



地域包括支援センターのご案内



地域包括支援センターとは

地域で暮らす高齢者の皆さんとそのご家族の生活・介護・福祉・医療等に関する様々な相談を受け付けています。

専門知識を持つ職員が、町内外の関係機関と協力して問題解決のお手伝いをいたします。

職員

■保健師(兼主任ケアマネジャー):

医療(看護)が専門で、地域の健康を守るために住民や地域へ支援を行う専門職です。

■社会福祉士(兼ケアマネジャー):

福祉が専門で、心身等に支障がある方の相談に応じ援助や関係者との調整を行う専門職です。

*それぞれの専門性を活かし、事務職とも協力しながら業務を行っています。

役割

★総合相談:

介護・福祉・健康・医療・生活等の相談を受け付けています。

★包括的継続的ケアマネジメント:

地域の関係者の支援や、住みやすい地域づくりのための活動をしています。

★権利擁護:

財産管理の不安や虐待(疑い含む)に関するご相談や支援等を行います。

*物忘れ(認知症)の対応や財産管理に関する制度(成年後見制度)の利用など、必要に応じて医療や法律の専門家とも連携し支援を行っています。

★介護予防ケアマネジメント:

相談される方の身体の状態にあった介護予防サービスをご紹介します。サービスが必要と認められた方については、専属の担当者として支援をしています。

心配なことがある場合、まずはご本人・ご家族からのご相談をお待ちしております。

お問い合わせ先 元気応援課福祉係(兼地域包括支援センター) 電話(IP):55-5101

新入職員紹介



総務課 総務係

かわばた ゆきな
河端 結希奈

2月から喜茂別町役場の総務課総務係で勤務しております、河端結希奈と申します。オホーツク管内の美幌

町から引っ越してきました。引っ越してきた時から喜茂別町の降雪量に圧倒されています。また、山が近くて自然豊かな喜茂別町に既に居心地の良さを感じており、様々な場所をドライブしてみたいなと思っております。

これから喜茂別町の皆様のお役に立てるよう、精一杯業務に努めて参りますのでどうぞよろしくお願い致します。



まちづくり振興課 まちづくり振興係
(兼 ゼロカーボン推進係)

まつもと りゅうた
松本 竜太

2月より、まちづくり振興課に勤務しております、松本竜太と申します。

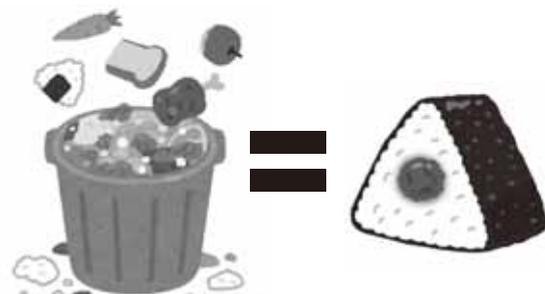
実は、私が職員を目指すきっかけとなったのは、家族で喜茂別神社のお祭りに参加したことでした。町民の皆様がとても優しく、様々な方や事業者様が一つのお祭りを形作っている姿になんとも言えない感動を覚えました。

今までの民間企業での業務経験を活かし、喜茂別町民の皆様・事業者様のお役に立てるよう尽力いたしますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

食品ロスって何?

まだ食べられるのに捨てられている食品を「食品ロス」といいます。日本での食品廃棄量は年間約522万トン。これは国民1人当たりおにぎり約1個分のごはんの量が毎日捨てられている計算になります。

また、世界に目を向けると発展途上国を中心に約9人に1人が飢餓に苦しんでおり、年間920万人もの子どもが栄養不足で亡くなっています。その一方で、日本を含め先進国では、余った食料がまだ食べられるのに捨てられているのが現状です。



食品廃棄量
約522万トン/年

1人当たりおにぎり
約1個分/日

食品ロスとゼロカーボンの関係は?

食品の生産・保管・加工・輸送の過程で多くのエネルギーが使用されCO₂が排出されています。また、余った食べ物が可燃ごみとして焼却処分される際にもCO₂が排出されています。実は、全体のCO₂排出量のうち、食品ロス由来のCO₂排出量は8~10%と推定されており、自動車から排出される量10%とほぼ同じだと推定されています(IPPC報告書「気候変動の土地」より)。このように、食品ロス削減は、ゼロカーボン実現の上でも避けては通れない喫緊の課題となっています。



食品ロスのほとんどは焼却・埋立処理され、CO₂が発生している

食品ロス削減のためにどんなことをしたらいいの?

日本における食品ロスのうち、家での料理の作り過ぎによる食べ残しや、料理時の皮のむき過ぎ、未開封の食品が食べられずに捨てられる、などの「家庭系」食品ロスが約247万トンとなっており、廃棄量全体の半分近くを占めています。これは言い換えれば、私たち一人ひとりの心がけで食品ロスの半分以上を減らせるということです。では、私たちが具体的にできることはどんなことでしょうか。

家庭で取り組むポイント

【買い物では】

- 買い物前の冷蔵庫をチェックする
- バラ売りや少量パックを利用し、必要な分だけ買う
- すぐ食べるなら手前に陳列されている商品を選ぶ「てまえどり」



【食事では】

- 好き嫌いなく、残さず食べる
- 食べきれないものはリメイクや冷凍保存する



【料理では】

- 作りすぎに注意する
- 野菜や果物の皮の厚切りには注意する
- 今まで捨てていた野菜の茎や皮を使うなど食品を有効に活用するレシピを参考に、上手に使い切る



食品ロスを削減するとどんな効果があるの?

食品ロスが減ることにより、廃棄物排出量やCO₂排出量の削減による環境負荷の低減、先進国一発展途上国間の食の不均衡の是正など、地球環境規模の大きな問題の解決につながります。また、ご家庭においても、家計の負担減や健康づくり、「食の大切さ」を考える機会にもなります。

皆さんも食品ロス削減に向けて、身近なことから始めてみましょう。

お問い合わせ先 まちづくり振興課ゼロカーボン推進係 TEL:33-2211

お知らせ

土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧及び 固定資産課税台帳(名寄帳)の縦覧について

土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧
固定資産課税台帳(名寄帳)の縦覧について

土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧
固定資産税(土地・家屋)納税者の方は、縦覧期間中において、町内の土地・家屋の評価額(価格)などを縦覧することができます。

(注)縦覧はその固定資産の所在地、地目、地積、評価額を確認することはできませんが、所有者や課税標準額については縦覧することができます。

〈縦覧できる方〉
令和5年1月1日現在、喜茂別町内に土地や家屋を所有している固定資産税納税者

※土地のみ所有している方
…土地価格等縦覧帳簿

※家屋のみ所有している方
…家屋価格等縦覧帳簿

固定資産課税台帳(名寄帳)の縦覧

固定資産課税台帳(名寄帳)の縦覧は、固定資産税納税義務者等が自己の資産について登録された内容を確認できる制度ですが、下記縦覧期間中においては無料で縦覧することがあります。

〈縦覧できる方〉
・固定資産税納税義務者
・納税管理人等

■縦覧・閲覧期間

令和5年4月3日(月)～
5月31日(水)

※土・日・祝日を除く

■受付時間 午前9時～午後5時

■手数料 無料

■持参していただくもの

免許証などの本人確認書類

※代理人の場合は委任状も必要です。

■お問い合わせ先

住民課税務室税務係

電話 333-2211(内線62)

1P番号 333-5011

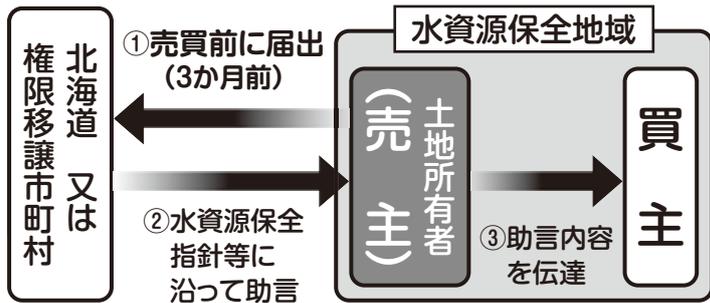
鈴川小学校へ 寄贈されました

(社)南後志法人会 喜茂別留寿都地区
会長 佐野隆良さの たかよしさんより、地域社会貢献事業活動として、鈴川小学校に音楽キーボード一式が寄贈されました。佐野会長からは「皆さんの学習の役に立ててください」とお話がありました。



『北海道水資源の保全に関する条例』に基づく 事前届出について

この条例は、水資源の保全に関する施策を総合的に推進し、本道の豊かな水資源がもたらす恩恵を現在と将来の世代が享受できるように、道民の総意として制定したものであり、水資源保全地域に指定された区域内で土地取引行為を行う場合は、土地の



権利者は、契約締結の3か月前までに知事へ届出が必要です。

■届出先

○土地の所在する北海道総合振興局・振興局 地域創生部地域政策課
○道の事務の権限移譲市町村
稚内市、北斗市、倶知安町、上富良野町、下川町、枝幸町、厚真町、むかわ町

また、指定地域は、地域を管轄する道総合振興局・振興局、又は北海道のホームページで確認できます。

■お問い合わせ先

北海道総合政策部計画局
土地水対策課水資源保全係
電話 011-204-5178

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/stt/mizusigen/mizusigen.html>



四季の歌

喜茂別短歌会

今日も降る大地を白く変える雪
色有る物を覆い尽くして

村上正彦

四階の東の窓より金色の
朝雲映ゆる佳き一日なれ

佐藤百合子

カレンダくわんだーの紅に染まる蝦夷富士の
美しき姿心惹かれる

桑原博美

カーテンを閉じる一瞬霞か霧か
まるで墨絵のように見ゆるも

三間恵子

短歌を楽しむ仲間を募集中！
一緒に短歌を詠んだり、鑑賞しませんか？
初めての方もお気軽にご連絡ください。
(桑原・電話3332079)

すくすく
1歳です



さい どう か のん
齋藤 楓音ちゃん



令和4年3月7日生まれ

幸せたっぷり
過ごそうね

お父さん ▶ 愛三さん
お母さん ▶ 美紗子さん

やま した かなで
山下 奏ちゃん



令和4年3月24日生まれ

どうして
そんなに
かわいいの??
生まれてきて
くれて
ありがとう!

お父さん ▶ 純さん
お母さん ▶ 真美さん



人口と世帯

令和5年
1月末現在



前月比 / 前年比

人口 男 968人 (-3人)(-47人)
女 955人 (-2人)(-40人)
合計1,923人 (-5人)(-87人)

世帯数 1,115世帯 (-8戸)(-48戸)

外国人登録 62人 (+2人)(-2人)

広報 きもべつ

2023年3月
vol.861

[発行] 喜茂別町
電話:0136-33-2211(代) FAX:0136-33-3577
URL: <http://www.town.kimobetsu.hokkaido.jp>
E-MAIL: info@town.kimobetsu.lg.jp

[編集] 一般社団法人 きもべつ観光協会
電話:0136-33-3122
FAX:0136-55-8775

住所: 虻田郡喜茂別町字喜茂別293番地1
地域振興センターみらい

広報きもべつに関して、お気軽にお問い合わせ下さい。

まちのカレンダー

救急当番病院 農 農村環境改善センター 鈴川集落センター ふれあい福祉センター
町立クリニック 笑み~な 健康増進センター 喜茂別町武道館 ちびっこ広場
倶知安文化センター 岩内町高台84-3 ☎0135-62-8373 留産管理棟
町民公園パークゴルフ場 喜茂別中学校 喜茂別小学校 鈴川小学校
喜茂別保育所 双葉克雪管理センター 町民プール 図書館

3月

1 水 岩しりべし弁護士相談(事前予約)

2 木

3 金

4 土

5 日

6 月

7 火 運転免許法定更新時講習

8 水 岩しりべし弁護士相談(事前予約)

9 木

10 金

11 土

12 日 開校記念日

13 月

14 火 運転免許法定更新時講習

15 水 卒業式
岩しりべし弁護士相談(事前予約)

16 木

17 金

18 土

19 日 卒業式

20 月

21 祝 春分の日

22 水 岩しりべし弁護士相談(事前予約)

23 木

24 金 修了式・離任式

25 土 卒園式

26 日

27 月

28 火 運転免許法定更新時講習

29 水 岩しりべし弁護士相談(事前予約)

30 木

31 金

4月

1 土

2 日

3 月

4 火

土 日 祝 救急当番病院 倶知安厚生病院



卒業 おめでとうございます

